

ふさ、もう一度だけ逢いたい。



ヴェネチア、ロッテルダム。2つの国際映画祭が絶賛。  
巨匠 市川崑が遺した幻の名作、日本初公開!

市川崑監督作品

# その木戸を通過して

FUSA

浅野ゆう子 中井貴一

フランキー堺 井川比佐志 岸田今日子 石坂浩二 神山繁 榎木孝明



監督:市川崑 / 脚本:中村芳、市川崑 / 原作:山本周五郎「その木戸を通過して」(新潮文庫「おさん」に収録) / 音楽:谷川賢作 / 企画:熊村廉一、遠藤龍之介 / プロデューサー:酒井彰、鎌田敏郎  
製作:フジテレビジョン / 提供:フジテレビジョン、ポニーキャニオン / 配給:ゴースシネマ 1993年 / 日本映画 / 92分 / イーストマンカラー / アメリカンヴィスタ / ドルビーステレオ ©2008フジテレビ

第21回 東京国際映画祭 特別上映作品(2008年)

<http://www.ponycanyon.co.jp/sonokido/>



## 待ち望まれた名作がついにスクリーンに蘇る

本年(08年)2月に92歳で世界した巨匠、市川崑監督。70数本におよぶその作品歴の中で、生涯ただ1本、未公開となっていた『その木戸を通過』がついに公開される。ハイビジョン試験放送のため、わが国初の本格的長編ハイビジョンドラマとして、破格の製作費がかけられ1993年8月に完成。直後のヴェネチア国際映画祭ではフィルムで上映され、そのあまりの美しさに冒頭の雨のシーンから拍手喝采されたという伝説の名作だ。人の目にほとんど触れることなく眠っていた本作品は、まさに“幻の逸品”。リリカルな正統派ドラマとしての気品と、市川監督ならではの映像美をあわせ持った本作では、もう二度と観ることのできない“市川崑美学”を、存分に堪能することができる。ハイビジョンマスターから35ミリフィルムに変換され、今、再びスクリーンに蘇る。



どこからかふらっとやってきて、男に束の間の幸せと可愛い娘を与え、また去ってゆく女を描いた、美しく不思議な哀切の物語。

記憶を失った若い娘が、突然城勤めの武士・正四郎をたずねてきて、家に居ついてしまう。そのために家老の娘との婚約もながれてしまうが、ふさと名付けられたその娘は誰からも愛され、やがて正四郎と結婚する。娘も生まれ幸せな日々が続く。だが、ふさはときどき昔の意識が蘇るようになり、ある日、現実にはないその木戸を通過して去ってゆく……。淡い幻想と現実が美しく調和し、観る者を不思議な世界へと誘いながら、日常生活のかけがえのなさ、人間同士の思いやりとやさしさ、人の真心が人の頑なさを穏やかにほぐしてゆくさまが描かれ、涙なしに観られない哀切の物語である。

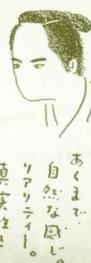


## 市川作品ゆかりのキャストと最高のスタッフが挑んだ野心作!

ふさ役には浅野ゆう子。陰のある素敵なお美しさを見事に演じている。正四郎役には、中井貴一。また、石坂浩二、岸田今日子、井川比佐志といった市川作品ゆかりの豪華キャストに加え、名優・フランキー堺が物語の要となる役で好演しているのも見逃せない。原作は、『どら平太』『かあちゃん』『椿三十郎』『赤ひげ』など数々の名作が映画化されている大作家・山本周五郎。さらに、当時の日本が誇る市川組とフジテレビから最高のスタッフが結集し、ハイビジョンという最新のメディアに敢然と挑戦した野心作である。



もう一度だけ逢いたい。  
人生で心からそう思える人が、  
どれだけいるだろう。  
二度と観ることができない  
市川崑監督、幻の珠玉作がついに公開!



高島田でずかづかお話を聞かされた。つまり小島。

自然な感じ。リアリティ。真実性と合する。

月行と逢か見せたい。前もその調。



# その木戸を通過

FUSA

浅野ゆう子 中井貴一 フランキー堺 井川比佐志 岸田今日子 石坂浩二 神山繁 榎本孝明

監督:市川崑 脚本:市川崑、中村努 原作:山本周五郎『その木戸を通過』(新潮文庫「おさん」に収録) 音楽:谷川賢作 企画:能村庸一、遠藤龍之介、プロデューサー:酒井彰、鎌田敏郎 撮影:秋塚武男 映象:菅川慶助 照明:本間利明 美術:松下朗、荒川彦彦 音声:大河真 録音:大橋純夫 編集:長田千鶴子 助監督:佐々部清 製作主任:紺野生、酒井実 製作:フジテレビジョン 提供:フジテレビジョン、ポニーキャニオン 1993年/日本映画/92分 イーストマンカラー アメリカンヴィスタ トルビーステレオ ©2008フジテレビ http://www.ponycanyon.co.jp/sonokido/

○1993年 ヴェネチア国際映画祭 特別招待作品 ○1994年 ロッテルダム国際映画祭 批評家選出部門出品作品 ○2008年 第21回東京国際映画祭 特別上映作品



# 11月8日(土)より特別上映

■前売券鑑賞券¥1,300(税込)好評発売中! <http://theaters.toei.co.jp/>

銀座・プランタン隣り  
丸の内TOEI ②

03-3535-4740